

式 辞

— 略 —

「班活動」「授業での教え合い」「授業前学習」「二分前着席・一分前学習」「給食配膳」「掃除」 伝統継承の会で発表した皆さんの財産、誇りです。

二か月間の休校からスタートした今年度は、多くの行事や活動を、中止・変更・縮小をせざるを得ませんでした。しかし、皆さんの前向きに臨む授業姿勢や、学校生活にふれるたび、そして胸を張って発表できる財産に、決して足踏みではなく、内なる前進、内なる成長を大きく遂げた一年だったと言えます。ぜひ、この一年を創り上げた自分の心と行動力に自信をもち、次のステージに進んでいってください。

皆さんはどんな夢を持っていますか？ 「あなたの夢は何ですか？」と聞かれると「あなたはどんな仕事に就きたいですか？」と問われているように聞こえて、「夢はまだない」「分からない」と答えてしまうことがあります。

私は、夢というのは、進学や仕事に限定しなくてもよく、大好きなことや、やってみたいこと、どんなことでも、いくつあってもいいと思っています。

「夢」＝自分の好きなことを求めていくことは、それを叶えるために自分ができることを増やし、自分を成長させていきます。大きいも小さいもありません。今もそうですしこれからも自分の好きな事をたくさん増やして行ってほしいです。

夢と仕事と一緒にすることもあります。仕事とは人の役に立つことで、大好きなことや、やってみたいことが人の役に立つことならば、夢が仕事になります。保育士・イラストレーター・ゲームクリエイター・エンジニア…具体的な夢がある人は、ぜひ、その理由を考えてみてください。例えば、医者になりたいという理由が、人の命を助けたいだとしたら、医者が使っている道具も多くの人を助けています。ドクターヘリも消防車も救急車も、AEDも大勢の命を救っています。医者になりたいと思ったら道が1本しかありませんが、人の命を助けたいと思ったら道は無限にあります。夢がたくさんあるということは、自分の可能性が広がる素敵なことなのです。

皆さんの入学式で、ウサギと亀の話をしました。亀に勝つことだけを見て油断したウサギと、自分のゴールをめざして歩き続けた亀では、見ている所が違ったという話です。皆さんのこれからの人生の中では、他との競争に勝つことが求められる時もあるでしょう。ライバルがいるから頑張れることもあります。

しかし、一番大切にしてほしいことは、やはり自分自身であり、自分の進む路です。自分の夢をもち、そこに向かって歩み続ける皆さんであり続けてください。

「卒業」

それは、中学校生活との別れとともに、新しい生活のスタートの時です。

卒業生の皆さん一人一人の未来に幸多からんことを祈念し、式辞といたします。